

万燈まつりごみひろい隊2019報告

●日時:2019年10月26日(土)~27日(日)

●天候:26日(土) 快晴 25℃ 暑い 27日(日) 晴 20℃

●ごみひろい隊参加者:(敬称略):述べ29名

1回:10月26日(土)14:00~ 11名

2回:10月26日(土)16:00~ 5名

3回:10月27日(日)11:00~ 13名

●コース

- ① コース(「詰所」→「けやき通り」→「豊岡小」→「茶の花通り」→「ひばり通り」→「豊岡中ゴミピット」→「詰所」)
- ② コース(「詰所」→「けやき通り」→「向陽高西側通り」→「彩の森公園」→「茶の花通り」→「ひばり通り」→「豊岡中ゴミピット」→「詰所」)
- ③ コース(「詰所」→「豊岡中」→「ひばり通り」→「茶の花通り」→「彩の森公園」→「豊岡中ゴミピット」→「詰所」)
- ④ コース(「詰所」→「行政道路」→「東町中」→「東町小」→「豊岡中ゴミピット」→「詰所」)

●感想など

前日まで台風の影響で大雨、午前中から快晴、暑いくらいの気温であった。ごみひろい隊は人数も多かったので2組に分かれ①のコースと②のコースを担当、祭りは始まったばかりでごみは少ない。途中「豊岡小」のグラウンドを廻ったが、全くごみはなかった。毎年メンバーが行方不明になる事が多かったが今回は何度も立ち止まってメンバーを確認しながら行ったので行方不明になる人はなかった。

2回目も同じ大廻り①のコースを担当、この時間帯になると人通りも多く、人混みを避けながらごみひろいを行った。ごみは意外と多かった。終了後、トン汁を美味しく頂くことができた。

3回目の日曜日は晴、田中龍夫市長が応援に駆けつけてくださった。コースは③と④を担当、このコースでは1人のメンバーが行方不明になった。今回は2日間とも晴れたので近年になく祭りの人出は多かった。終了後、トン汁を美味しく頂くことができ終了。

会場では「復興支援人間まごころの会」が東日本大震災と北海道胆振東部地震の支援活動で岩手県大船渡から1500匹のサンマを仕入れチャリティー販売をしていた。サンマの焼き上げた良い匂いに誘われた人達が列を作って買い求めていた。



復興支援のサンマ焼き



いるま太鼓



1回目のごみひろい隊のメンバー



未だ人影はまばら



トン汁が美味しい



2回目のごみひろい隊のメンバー



田中龍夫市長と



豊岡中学野球部 26 名が参加